

有名ゲーム機の基板も手がけた 金型業界のスペシャリスト

さまざまな種類の金型を設計・製造する升岡金型製作所。「何でも綺麗に切る金型」を目標とし、3次元金型からプッシュバック金型まで対応範囲は幅広い。現在は、様々な素材を切る、穴を開ける金型の製造も本格化させている状況だ。

同社の金型は多分野に導入実績があり、誰もが知る有名ゲーム機の基板にも使用されたほど。金型は決して目立つものではないが、ゲーム機や家電製品などの製造に欠かせないものであり、「縁の下の力持ち」として社会に貢献し続けている。

住 所 | 〒570-0005 大阪府守口市八雲中町3-12-18
TEL | 06-6906-5161 FAX | 06-6906-5158
創 業 | 昭和38年2月 設 立 | 昭和51年2月
資本金 | 1,000万円 従業員 | 29名
H P | <https://www.masuoka-kk.co.jp/>

■主な事業内容
プリント基板・金型の設計および製造

■主な取引先（納品先）
基板メーカーなど



株式会社升岡金型製作所

WEBサイト



代表取締役
升岡 安仁さん

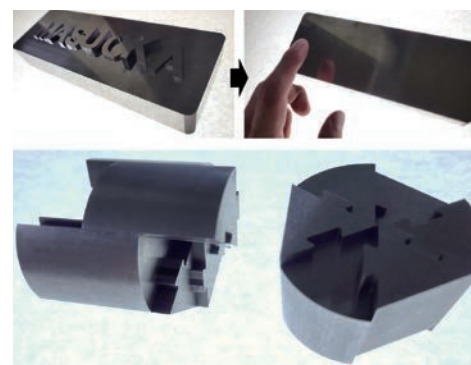
技術力と社内文化をかけ合わせ、 思いのこもった金型を作り続ける

創業から60年が経過した中、今もなお数多くのお客様から弊社の金型は求められています。これもひとえに、金型一筋で築き上げてきた技術力の賜物です。弊社には、どの立場にいる人も意見や提案を出せる環境があります。それによって挑戦が失敗に終わっても責めるのではなく、どうすればお客様のためになるのかを日々考え続けるのです。

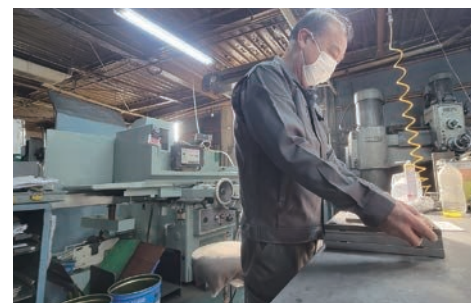
常に挑戦と改善を重ね、最良のものづくりを追求していくことに終わりはありません。これからも、思いのこもった金型を作り続け、お客様や社会に貢献し続ける企業でありたいと思います。



金型に使用される部品も自社加工



精度良く加工された金属プレート（隙間1μm以下）



金型に組み上げる職人さん

極み

複数分野への 展開によって安定した 業績を維持継続

金型はあらゆる分野で必要になるが、実際には自動車や家電といった単一分野にのみ対応する企業が多い。一方、同社は多種多様な分野の金型製造に対応。品質が高いことはもちろんカバーできる範囲が広いことから、安定した業績を長年維持し続けている。

取り組み

ものづくりをもっと身近に。 小学生や中学生を 受け入れ

ものづくりに対する若年層の関心が落ちている背景を踏まえ、小学生や中学生の授業で行われる会社訪問を積極的に受け入れ。「金属とは何か」という基礎的な部分から実際の作業工程見学までを通じ、製造業に興味関心を持ってもらえるよう取り組んでいる。

今後の展開

将来的な海外進出に向けて 金型の知名度を 上げていく

さらなる展開を見据え、まずは金型の知名度を上げることから始めたいという代表の升岡氏。「穴を開ける金型」の存在を広め、国内基板メーカーの金型はすべて升岡金型製作所が製造するフェーズを目指す。将来的には、その技術を海外でも展開していく考えだ。

ポイント

福利厚生・働く魅力 職場環境

残業時間の削減。
そこから実現した
給与額の上昇



長時間労働を避けるため、製造段階での遅れが生じないようスケジュール管理を徹底。また、チャットツールの導入や作業の見直しなどを実施した結果、残業時間の削減に成功し、休日出勤の減少にも繋がった。現在は3連休の取得も可能となっており、働きやすい職場環境整備が進んでいる。

給与面では「給料の増加が何よりの福利厚生」という升岡氏の考えもあり、段階的な昇給を実現。従業員の頑張りに少しでも応えたいという気持ちから、今後も可能な限り昇給を続けていく考えだ。「中小企業であっても大企業のような環境を整えられる」という仮説が現実となるよう、全社一丸でさらなる成長を目指す。